

# 「地震体験車」で



# 地震の疑似体験を試してみませんか

突然、グラっときたら！  
その時のために…  
身をもって備えましょう！



近い将来発生すると考えられている大規模な地震・・・

**突然発生する地震に備えて、身の安全を守るには日頃からの訓練が大切です。**

現在、川崎市内に「地震体験車」は2台配置されております。

町内会、各学校、幼稚園、共同住宅、事業所等の訓練、催し物を行う際に、

**各消防署に問い合わせし、予約できれば体験することができます。**

是非活用してください。

## 【新型コロナウイルス感染拡大防止対策について】

- ・ 地震体験車に乗車する前は、アルコール等で手指を消毒していただきます。
- ・ 待機中・体験中ともに、マスクの着用をお願いいたします。
- ・ 体験待機時は、ソーシャルディスタンスを実施し、整列していただきます。  
(感染拡大防止対策に係るアルコール等・マスクにつきましては、派遣希望主催者様側でご準備をお願いします。)



川崎市消防局



地震体験車、お問い合わせ先については裏面をご覧ください。

# 川崎市に配置されている「地震体験車」

## ● P車



平成19年に配置。

震度2から7までの階級別の地震のほか、関東地震、十勝沖地震、兵庫県南部地震、宮城県沖地震、新潟県中越地震、日本海中部地震などの過去の地震の揺れを体験できます。また、東海地震、東南海地震、南海地震を想定した地震の揺れも体験できます。

## ● S車



令和2年に配置。

震度1から7までの階級別の地震のほか、熊本地震、東日本大震災、新潟県中越地震、阪神淡路大震災、関東大震災などの過去の地震の揺れを体験できます。また、首都直下型、南海トラフ地震、東海地震を想定した地震の揺れも体験できます。

※ 地震体験車による訓練には一定のスペース(10m×6m×高さ3.5mのスペースで水平かつ固い地面)及び進入路(車両は全長約7m、幅約2.4m、高さ約3.5mの7tトラック)が必要です。

## 地震にあったら…

- 1 **まずは自分の身を守る！**… まずは周囲を確認し、自分の**身の安全を確保**しましょう。
- 2 **出口を確保する！**…………… 揺れがおさまったら、窓や戸を開け、**出口を確保**しましょう。
- 3 **電源等の確認を！**…………… 地震直後に停電した際は、電化製品の**スイッチを切るとともに、電源プラグをコンセントから抜きましょう。**
- 4 **ストーブの確認を！**…………… 石油ストーブやファンヒーターからの**油漏れの有無を確認**しましょう。
- 5 **避難する際は**…………… **電気のブレーカーを落としましょう。**
- 6 **避難からもどったら**…………… ガス機器、電化製品及び石油器具の使用を再開するときは、**機器に破損がないこと、近くに燃えやすい物がないことを確認**しましょう。

## お問い合わせ先

- ◆ 臨港消防署 TEL 299-0119
- ◆ 川崎消防署 TEL 223-0119
- ◆ 幸消防署 TEL 511-0119
- ◆ 中原消防署 TEL 411-0119

- ◆ 高津消防署 TEL 811-0119
- ◆ 宮前消防署 TEL 852-0119
- ◆ 多摩消防署 TEL 933-0119
- ◆ 麻生消防署 TEL 951-0119